



安心安全な学校を目指して

交通安全教室
通学時安全教室
不審者対応訓練
命を守る着衣泳

「自分の命は自分で守る・いらない命はない!!」交通安全教室

本校にとって「交通安全意識の向上」は最重要課題の一つであり、「自分の命と体は自分で守る」危機管理能力(判断力・予知力等)の向上と習慣化を図る取組は、日々の学級指導でも行っています。さらに、今回は外部指導者として長野県交通安全教育支援センター及び市役所生活環境課の方々をお迎えして、「①交通安全に関する正しい知識を深め、自分の命は自分で守ろうとする態度を育てる。」「②交通ルールを再認識し、歩行や自転車乗りの正しい方法を身につける。」ことをねらいとした交通安全教室を6月20日に全校で実施しました。詳細については各学年だよりですでに掲載されておりますが、再度ここで確認!



交通安全教室

- 「(横断歩道の手前や塀の切れ目で)止まる」
- 「手を挙げて(左右を)見る」
- 「(前の友だちに続いてすぐに渡らず)待つ (左右の確認を自分の目でする)」

以上のことをしっかり行い、自分の命・自分の体は自分で守るようにしたいです。もちろん、交通安全教室を実施したからといって、「自分の命と体は自分で守る」危機管理能力が急に向上して、「登下校中の交通事故が0」に即結び付くというものではありません。保護者・PTA・地域の方々の協力を得て、子どもたちに自分の通学路の危険箇所や安全歩行のポイントが理解できるようにしていきたいと考えております。子どもたちの歩行や自転車乗り等について、お気付きの点がありましたら、ぜひ現場にて具体的に指導していただくか、学校までお知らせいただくと大変ありがたいです。合わせて、6月末の大阪北部地震によるブロック塀倒壊事故を受け、通学路に面したところに倒壊の恐れのあるブロック塀がないかの確認もぜひ自治会や地域の方々のご協力のもとお願いします。

街中や路上での不審者対応の合い言葉は「いかにおすし」です

5月上旬に新潟県で起きた小2女児連れ去り殺害事件、市内でも5月末に警察官傷害事件、学区内でも6月末に不審者事案などが相次いだことを受け、自治会・地域の皆様、PTA・保護者の方々には日頃より通学時の見守りをしていただき、ありがとうございます。学校としても大変助かっており、改めて感謝申し上げます。学校でも、6月25日に講師に上田警察署スクールサポーターの志摩正巳さんをお招きし、1～3年生を対象とした通学時安全教室を実施。不審な人に出会ってしまった時の対処の仕方等を、DVDを見たり、具体的な対応法についてお話を聞いたりしました。①声をかけられる。②つきまとわれる。③写真を撮られる。④いやなことをされる。⑤暴力を受ける。⑥連れ去られそうになる。等に出くわしてしまったらどうするか。あつてはならないことですが、いざという時今今回学習したことを思い出し、できるかぎり落ち着いて自分の身の安全を確保できるようにしましょう。街中や路上での不審者対応の対策・対応に関しては、保護者の方・地域の方との協力や連携が不可欠であります。何とぞ、ご理解・ご協力をいただき、学校サイドと同一歩調でご指導・ご支援いただくと大変ありがたいです。



通学時安全教室

まずは、登下校の際は必ず複数で歩いて通えるような措置や配慮をお願い致します。また、不審者に遭った時は、速やかに保護者、警察、学校に連絡することを再度ご指導ください。



また不審者から子ども自身が身を守るための標語の「いかにおすし」について改めて学級指導を行いました。

「(知らない人に) ついてい

かない」

「(知らない人の車に) のらない」

「(「助けて!」と) おおごえでさけぶ」

「(その場から) すぐ逃げる」

「(近くの人に) しらせる」です。

この標語の心構えをぜひ各家庭でもご確認をお願いします。

さらに、7月10日の地区子ども会場で、各地区にある「子どもを守る安心の家」の職が掲げられている家があるか、また「安心の家」でなくても、「いざというときにはどの家でもかけこんでいいんだよ」という確認を行いました。地域の皆様、宜しくお願ひ致します。

不審者対応訓練: 不審者が現れた時に職員と児童はどう行動するか!

7月4日に不審者対応訓練を実施しました。2001年に大阪教育大学附属池田小学校に刃物を持った男が乱入した事件をきっかけに、今ではほどこの学校でも学校に侵入した不審者への対応や通学時または放課後の路上等で不審者に遭遇した際の対応など、様々なケースを想定して不審者対応訓練が実施されております。昨年は松本市の才教学園に不審者が侵入するという事件直後の実施、今年には富山市で交番にて警察官が刺されて拳銃を奪われ、近くの小学校で警備員が撃たれる事件の直後の実施となりました。ご存知のように、本校は事務室や職員室が校舎の2階にあるという構造上、どうしても不審者が侵入しやすい条件にさらされております。本校では防犯カメラを4台設置したり、1階の渡り廊下入口等に「ご来校の方は必ず受付(事務室)でご用件をお話ください」という表示をしたり、来校者は名札をつけてもらったりするなどの対策も講じておりますが、定期的にいざという時の行動を確認しておく必要があります。今後も「安心で安全な学校」をめざして、できる限りの対策・対応をしていきたいと考えております。



命を守る着衣泳は今週～来週実施 実施の様子については次号で取り上げます。

7月の参観日、暑い中多数の方にご来校いただき、ありがとうございました

7月5日に参観日が行われました。雨天により足下の悪い中での授業参観になってしまったのですが、大勢の保護者の皆様に参加していただき、子どもたちの日頃の様子を参観していただきました。また、学級懇談会にもどの学級も大勢の皆様に出席いただき、一学期の子どもたちの頑張りと成長ぶり、夏休みの課題や過ごし方等をじっくりと懇談していただくことができました。感謝申し上げます。

PTA水難救助法講習会 7月5日の参観日の際に、PTA校外指導委員会主催の水難救助法講習会が体育館で開催され、大変大勢の方が参加し、主体的に講習に取り組んでいただきました。子どもの命を学校・家庭・地域が連携して守るという意識の高まりを感じました。

PTAバザーへのご協力ありがとうございました!

6月30日の午前中、体育館においてPTA厚生委員会を中心にPTAバザーが行われました。各支部では支部長さん方を通じて、大勢の方々にご出品していただき、心より感謝申し上げます。またバザー当日も地域の方・保護者の方に多数ご来校いただき、ご購入いただき、重ねて感謝申し上げます。今回の収益金は、校舎内外の整備事業費として子どもたちの教育環境の充実を図るために、大切に使用していきたいと考えております。ご協力ありがとうございました。



地区子ども会～夏休みに向けて～ 7月10日2校時に、地区子ども会が民生児童委員の方、PTA校外指導委員会の方にもご参加いただき開催されました。地区毎に6年役員の子たちが中心になり、夏休みの地区での過ごし方や夏休みの行事(ラジオ体操、プール開放、お楽しみ行事、奉仕活動等)について話し合いました。昔に比べると、異学年の子ども同士の関わりは少なくなってきましたが、長期休業の際は、ぜひとも地域で上級生が下級生を指導したり、お手本となって活動したりしていつてもらいたいと思います。

上田市立南小学校
 文責：教頭 永井 宏樹
 上田市中之条485
 TEL:0268-25-3721
 FAX:0268-25-3722
 E-mail minami@school.umic.jp